



# ほけんだより

5月の感染症  
突発性発疹

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、気温・湿度とも上がる季節がきました。ワクチン接種が始まっていますが、変異株が主流になってきて全国的にも、10歳以下の子どもにも感染が広がってきています。、気を緩めず、ひとりひとりができる予防を続けていくことが大切です。つくし保育園では7月からプール遊びが開始になります。保育園ではこどもたちが安全に楽しくプール遊びができるよう努めていきたいと思ひます。引き続き、感染症対策にご協力お願いいたします。

## 水遊びや プールが始まる前に・・・

保育園のプールには、水質管理と感染予防として塩素剤を使用します。(0歳児は個別のミニプールを使用するので、塩素は使用しません) 乾燥肌や湿疹などの皮膚疾患や、耳の病気のある子は、プールが始まる前にかかりつけの先生に受診をお願いします。 水いぼは、露出する場合はラッシュガードなどで対応をお願いします。 日焼け止めは園ではお預かりしないので、必要な場合は、登園前にウォータプルーフのものをつけてきてください。

## 虫刺されについて

虫刺されにより皮膚が赤くなっていることをみかけることが多くなりました。たかが虫刺されと思われがちですが、とびひになってしまうこともあります。最近では「マダニ」の問題もあり、マダニに刺されたことによる死亡者も出ています。保育園で行っている対策として、

- ①各クラスにベープを設置
- ②草の多い場所に行くときには、長袖、長ズボンを着用するよう声をかけます。  
⇒夏でも1組は薄い長袖・長ズボンを引き出しに入れておいてください。
- ③お預かりしている虫よけを午後の外に出る前に塗布  
⇒ジェル・シート・ロール・霧吹きタイプのみお預かりできます。朝必ずご家庭で使用してきてください。シートやプレスレットタイプは禁止です。
- ④保育園で虫さされが痒い場合や保育園で虫に刺された場合、薬用ムヒを塗布することあります。
- ⑤ムヒパッチ (アンパンマンなど) は、はがれてしまうこともあり、それを乳児などが口に入れてしまうおそれがあります。園には貼ってこないようお願いします。



★虫除け剤の成分を詳しく見たことがありますか？よく使われている成分を紹介します。

- ・ディート・・・最も一般的に使用されている。とても有効だが皮膚刺激が強いので6か月未満の赤ちゃんには使用できません。アウトドアや海外旅行向き。
- ・イカリジン・・・ディートと同じくらいの効果があり、皮膚に優しい。
- ・ハーブ・・・皮膚の弱い人でも安心して使えるが、効果は弱い。



## 虫歯予防・歯を大切に



園では毎日、食事の後に歯みがきをしています。ご家庭でも、必ず最後はスキンシップを兼ねて仕上げみがきができるといいですね。

5/21(金)にすいか組の子どもたちに

歯科衛生士さん・栄養士さんが「健康 COME 噛む講座」を行い噛むことの大切さや歯磨きの仕方など40分間、お話しいただきました。皆、興味を持ち聞き入っていました。ご家庭でも子どもたちに話を聞いてみてくださいね。



5月18日(火)に予定していました内科健診は、6月3日(木)に変更になりました。ご都合のつかない場合は職員まで声をかけてください。

5月21日の歯科健診終わりました。虫歯のあった子には、個別に声をかけさせていただきました。菊池先生より、虫歯の子が少ないとほめていただけました。

めろん・すいか組の尿検査の結果は、後日お知らせします。ご協力ありがとうございます。

